

## 第1回多職種研修会「事例から学ぶ高齢者施設の感染対策」 (2023.5.23)に関する質問

Q1、さわやか行橋館で行っていた感染についてお尋ねします。2時間に15分はどのように行っていましたか？特定の方が行っていたのか？一斉に換気をしていたのでしょ

・さわやか行橋式番館（金益様）回答：時間を決めて各フロアの職員にて行っています。換気と並行して空調管理を行わなければなりません。電力会社は30分ごとの施設全体の電気使用量を元に単価を算出しますので、本当は電気使用を集中したくはありませんが、換気が特に必要な食事の時間は変えられないので、どうしても一斉に換気をすることになります。居室に関しても、ある程度一斉にしないと、換気したかどうかの管理確認ができず、ばらばらにすると介護職員の対応も難しいと感じています。

Q2、職員同士の会食など自粛してもらっています。他の施設、病院はどのようにしていますか？

・さわやか行橋式番館（金益様）回答：施設内では、禁止にしています。

・新行橋病院（樋渡様）回答：新行橋病院では、国の方針通りとしていますので職員間の会食も旅行も全てフリーにしています。確かに小さな施設で職員が少ない場合、会食で感染者が出た場合に職員が全滅する場合があります。会食が悪いのではなく、感染リスクを低くした会食（飲み会）を考えられたら良いと思います。

Q3、入浴介助中のマスク着用はしていますか？

・さわやか行橋式番館（金益様）回答：入浴介助中のマスクの着用は継続して行っています。

・新行橋病院（樋渡様）回答：入浴介助や食事介助は最も注意が必要です。その理由は、介助される側のマスクが外れている事です。マスクが外れている場合、飛沫はブロックされることなく飛んでしまいます。ですから、介助する側のマスクは必着という事になります。もちろん、アイプロテクト（目の保護）も必着です。

**Q4、5 類になったとはいえコロナの感染対策は続いており、感染リスク不安はあります。一方で世間では行動制限がなくなり、施設面会などの問い合わせが増えています。今後、高齢者施設ではどのような考え方で対応していけばよいでしょうか。**

・さわやか行橋弐番館（金益様）回答：できるだけ緩和に向けて対応していきたいと考えております。

ですがクラスターが起きた施設としては、感染拡大後の影響が大きく一気に緩和に向かう事が出来ませんでした。研修会でお話ししましたが、クラスターには、何らかの原因があります。現在、相談室での入居者様とご家族様の15分ほどの面会は行っていますが、今後居室での面会、外泊等の制限解除に向けて改めて施設対応や感染対策の整備をおこなっていきます。

・新行橋病院（樋渡様）回答：新行橋病院では、3月上旬位から面会を再開しています。完全予約制としています。この理由は、コロナだからとか感染制御を目的にしているわけではなく、療養されている患者さんの安静を第一に考えて、今までなかった面会のルールを継続する事にしています。コロナ禍前は面会時間も守らず、朝からやって来る家族がいたり、ベッドに座り込みお弁当を食べたりと自由すぎる面会でしたので、ルールを継続する事にしました。高齢者はやはり家族との触れ合いが重要だと思います。面会する家族の健康状態を確認して、感染対策を整えていただきご面会をしていただきたいと思います。

もし、多床部屋で他の利用者さんの事が気になるのであれば、面会スペースを整備されたり気候的に良ければ屋外の面会も良いのではないのでしょうか？

**Q5、標準予防策でガウンを脱ぐ際に、後ろで結んだひもを引っ張ってちぎると反動でウイルスが舞うといわれました。舞うことはあるのでしょうか？**

・さわやか行橋弐番館（金益様）回答：ウイルスがどれくらい舞うか、というところまでは想定して対策は行っていません。ですが居室のイエローゾーン内で必ず脱衣し、消毒の徹底を行うとともに、居室外から内に向けてサーキュレーターで送風は行っています。

・新行橋病院（樋渡様）回答：ウイルスが舞う事はないと思います。『紐を切る時の反動』もそんなに激しいものではありません。そして、腰の紐を切る時にはあらかじめガウンの表面は巻き込まれていますので問題はありません。ただし、物によって（不織布でできているガウン）は、頑丈に作成されています。その場合は、まず①腰の紐をほどく、②首の紐をほどき、後は動画のとおり脱いでいただければ良いです。

Q6、高齢医者施設が希望すれば 2 回/月検査キットが郵送され検体を郵送で送ると陽性となれば報告されます。検体採取から結果が出て通知があるまで業務しています。この方法は意味がありますか？検査キットを提供しいつでも疑いがあるとか検査できるようにしてほしい。

・さわやか行橋式番館（金益様）回答：出来るだけ、早期に確認出来たほうが良いと思います。当施設では、県から支給される抗原検査キットにて検査を行っていますので、精度はともかくとして、結果はすぐに判明します。

・新行橋病院（樋渡様）回答：先日の研修会でもお話したように、無症状者の検査は必須ではないと考えています。『施設が希望すれば』と前置きがあるように、必須検査ではないので『気になる方・症状のある方が検査を行う』が良いと思います。『検査をして陰性だから安心！』ではありません。抗原検査は『擬陽性』も『偽陰性』も『正しい結果』もあります。また、検査はその時点での結果であって、感染していてもウイルス量が少なければ結果は陰性と出るでしょう。時間とともにウイルス量が増え午後には陽性に転じる事はよくある話です。いつ具合が悪くなっても、それまでのケアで他人に罹患させない感染対策が実践できていれば良い事なのです。具合が悪くなったら、まずは帰宅する。そして、当院では12時間経過した後に検査する事にしています。これは、入院患者さんも同様で、突然の発熱や風邪症状が出現したら、可能な限り個室に移動してもらい12時間経過後に検査するようにしました。当初のコロナは症状が出た時には直後でも検査が陽性になっていましたが、オミクロン株は少し時間がかかっています。個室移動ができない場合は、カーテン隔離して空気清浄機などを置いて対応します。